社会科学

住民参加

研究テーマ　●地域政治の過去・現在・未来

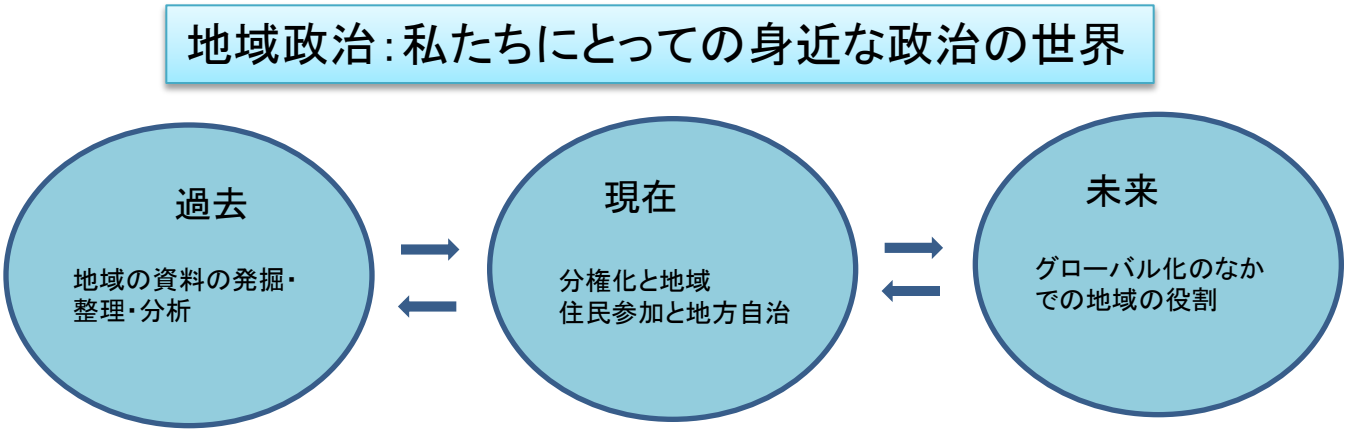
法文学部　　名誉教授　　平井　一臣

研究の背景および目的

政治と言えば国際政治や国の政治がすぐに思い浮かぶかもしれません。しかし、私たちにとって最も身近な政治は地域を舞台とした政治です。
とくに住民参加、社会運動の観点から、地域を舞台とした政治の歴史や仕組みを明らかにし、地域の政治に対する住民のかかわり方やその理念について研究しています。

■おもな研究内容

①地域における社会運動の歴史の研究：第2次世界大戦後、平和運動や開発反対運動などの社会運動が地域レベルでどのように行われたのか。資料の発掘を行いながら研究を進めています。
②地域政治の現状と課題に関する研究：地域政治の現状と課題について、とくに住民参加という観点から研究を進めています。様々な事例を基に住民参加の制度設計に向けての提言も行います。
③国際化のなかの地域の役割に関する研究：グローバル化が進むなかでの地域の役割とは何か？126の姉妹都市がある日韓の自治体交流の事例研究を中心に、中国など東アジア世界のなかでの地域間交流の問題と将来につながる、交流のあるべき姿とノウハウについての研究を進めています。



期待される効果・応用分野

①地域の歴史に関する資料の発掘とその活用…大戦後の住民運動等の記録を整理し住民が行政にどう関わったかを研究します。公的に管理されていない機関誌や日記などが重要な資料になります。
②自治体における住民参加の在り方についての調査と提言…住民参加の制度設計に行政がどのように取り組んでいるかを調査。自治体の現状に合わせた行政へのアドバイスにも応じます。
③国境を越えた自治体間交流や住民間交流…地域における国際交流の在り方を調査、提言を行います。

■共同研究・特許などアピールポイント

●埋もれている地域の住民運動の資料整理と目録作成を行っています。
●日韓の自治体間交流についての共同研究を研究代表者として進めています。
●住民参加の観点から、地方行政・地方政治に関する助言活動等を行っています。

コーディネーターから一言

機関誌やチラシ、日記など住民運動等の記録になる資料をお持ちの方はご連絡ください。
地域政治の歴史、自治体における住民参加の制度設計、自治体の国際交流等に関する講演、勉強会などにご協力が可能です。

研究分野	政治史、政治学、比較政治、地域政治、近現代日本史
キーワード	地方自治、住民参加、住民運動、市民運動、日韓関係、自治体間交流

2026.11.19改訂